

—大友啓史が人生と映画について語る— 意地悪な人が作った意地悪な映画とは？ 「この映画が観たい」ムービープラスで3月放送

CS映画専門チャンネル「ムービープラス」(ジュピターエンタテインメント(株)、東京都千代田区、代表取締役社長:寺嶋博礼)で放送中のオリジナル番組「この映画が観たい」は、様々な分野で活躍する著名人の方々へのかけがえのない“映画体験”と、それにまつわる人生の様々なエピソードをお聞きする番組です。3月は、3月18日(土)に新作映画「3月のライオン」前編の劇場公開が控えている、映画監督の大友啓史さんが登場。彼がセレクトした映画「アラビアのロレンス」「暗殺の森」「時計じかけのオレンジ」「こわれゆく女」「インターステラー」について、番組で熱く語っていただきました。



小・中学生の頃、テレビで観たという「アラビアのロレンス」について、「このくらいの年齢の時は、映画館には行けないけれど、テレビで映画を観るのが楽しみだった。当時は、話の内容が難しいから理解はできなかったけど、砂漠の映像がずっと記憶に残っていたんです。NHKでドラマ「白洲次郎」の演出を担当したとき、この映画に似てるなって思って観返したんです。映像を作る立場で観てみると、とんでもない映画だなんて、身に染みてすごさを感じたんです。とてつもない予算や手間暇をかけて、色んなことを乗り越えて作った映画人たちの想いが伝わってきて、もうこんな映画は二度と作れないんじゃないかと思いました。僕の中で、“豊かなものを作りたい”という気持ちが強くなり、そんな僕の背中を押してくれる作品です」と大絶賛。

高校生か浪人生時代に観たという「暗殺の森」については、「ハリウッド大作は良く観ていたんだけど、この頃になるとアメリカン・ニューシネマとかアート系の映画も観るようになって。青春時代の僕には持ち合わせていなかった退廃とか官能という言葉が、この映画をきっかけに自分の中に忍び込んできた。主演のジャン＝ルイ・トランティニャンの無表情な中に秘められたものや、ドミニク・サンダの哀しさが伝わってきて、総合芸術としての映画のパワーを感じました。この作品がアート系の映画に傾倒していくきっかけになりましたね。ベルトルッチ監督は20代でこの作品を撮ったけど、僕はもう50歳ですから、焦っても仕方がないんだけど(笑)。いつか、自分もこういう映画を撮ってみたいです」と、内に秘めた想いを語りました。

観た時にびっくりしたと話すのは、巨匠スタンリー・キューブリックの代表作「時計じかけのオレンジ」について。「技術も扱っているテーマもすごく、完璧な映画だと思いました。と同時に、キューブリックはなんて意地悪な視点で映画を作ったんだらうって(笑)。自分が思っているほど世の中は思い通りになんかいかないんだぞって、ものすごい語り口で言われているみたいで、全能感を持っている若造だった自分に冷や水をぶっかけられるような、そんな気持ちになりました。残酷だけど、どこか滑稽で、それをものすごい美意識でぶつけてくる。エンターテインメントとして見せつけてくる凄みを、まざまざと感じました。性善説と性悪説がありますが、物語は性悪説から作ったほうが面白いんじゃないかな。意地悪な人が意地悪な映画を作るから面白いものが生まれる。そうであれば、僕ももっと意地悪にならなきゃって思いました(笑)」と、自身の映画作りに対する心境の変化についても分析しました。

そのほか、NHK入局に至るまでの経緯や、ドキュメンタリー制作者としての葛藤、映画監督になってからのことについてなど、人生についても大いに語ってくださった大友監督。貴重なエピソードがたくさん飛び出した番組「この映画が観たい#42 ~大友啓史のオールタイム・ベスト~」を、ぜひムービープラスでお楽しみください。

「この映画が観たい#42 ~大友啓史のオールタイム・ベスト~」

初回放送: 3月6日(月)23:00~23:30

再放送: 3月8日(水)18:00~18:30、15日(水)10:45~11:15、

17日(金)10:30~11:00、27日(月)11:00~11:30、28日(火)6:30~7:00

大友啓史 プロフィール

1966年岩手県盛岡市生まれ。90年NHKに入局し、連続テレビ小説『ちゅらさん』シリーズ、『ハゲタカ』『白洲次郎』、大河ドラマ『龍馬伝』等の演出、映画『ハゲタカ』(09年東宝)監督を務める。2011年NHK退局後、いくつかの映画で監督を務め、14年夏、映画『るろうに剣心 京都大火編/伝説の最期編』(ワーナー・ブラザーズ)2作連続公開、14年度の実写邦画No.1ヒットを記録。日刊スポーツ映画大賞石原裕次郎賞など、国内外の賞を受賞。2016年は『秘密 THE TOP SECRET』『ミュージアム』を公開。その後も精力的に活動し、2017年は『3月のライオン』前編(3月18日)後編(4月22日)が公開予定。

4月は、タレントのベッキーさんが登場します。ご期待ください。

「この映画が観たい」公式ページ <http://www.movieplus.jp/guide/mybest/>

ムービープラスとは 今年開局28年目を迎えた日本最大級の映画チャンネルです。ハリウッドのヒット作をはじめとする国内外の選りすぐりの映画、映画祭、最新映画情報を放送し、J:COMなど全国のケーブルテレビやスカパー！、IP放送を通じ、約720万世帯のお客様にご覧いただいています。

■ 一般の方のお問い合わせ先 ■

ムービープラス カスタマーセンター

TEL: 0120-945-844

(受付時間10~18時/年中無休)

■ 報道関係の方のお問い合わせ先 ■

ジュピターエンタテインメント(株) ムービープラス PR担当

TEL: 03-6760-8410 (代表)